

沖縄本土復帰50周年記念展示～サトウキビと沖縄50年～

農産局地域作物課

開催日：令和4年5月23日(月)～5月27日(金)＜5日間＞開催

来場者：461人

概要：令和4年は、沖縄が本土に復帰して50年目を迎えることから、沖縄本土復帰後の農業復興に着目し、沖縄の地域経済の主要産業となっているサトウキビ栽培の歴史について紹介展示を行うとともに、私たちが毎日いろいろな形で親しんでいる砂糖の製造工程や、沖縄の製糖業の歴史をパネルで紹介しました。また、BUZZ MAFF(ばずまふ)「ありが糖3兄妹」のビデオ放映や様々な種類の砂糖の展示から、実際に目で楽しみながらバラエティ豊富な砂糖とその特性を紹介しました。



沖縄県各地(各島ごと)におけるサトウキビの収穫面積、生産量、農家戸数や、製糖工場名、産糖量を一つの大きなパネルとして展示



沖縄県のサトウキビ生産の統計データをスライドショーにより説明するとともに、サトウキビ収穫の自動機械化や、砂糖の歴史、特性を動画放映



沖縄県のサトウキビ生産や製糖工場に関して、昭和、平成、令和にわたる50年の歴史を一つの大きな年表として展示



沖縄県から実物のサトウキビを運んで展示、サトウキビの絞り汁からつくられた黒糖や、粗糖等に黒糖又は絞り汁を配合してつくられた加工黒糖などを多数展示



砂糖の種類や特性などについてパネル展示・パンフレット配布、様々な種類の砂糖サンプルや製品を展示、「ありが糖3兄妹」をビデオ放映



当省入口において、沖縄県産のサトウキビからつくられた黒糖を用いたくみ菓子、かりんとうなどを農林生協により販売